

NTT労組・退職者の会 大阪支部協会報

2001-1号(通算17号) 2001年12月15日

河泉 〇B

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会 発行責任者 鷺谷 憲
〒553-0003 編集責任者 小林 保
大阪市福島区福島3丁目1-73 コミュニティプラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6344-9382

美しく健康、生涯いきいき

新しいブロック別
構成に向けてなど

具体的取り組みを決める

第四回定期総会開催

二〇〇一年一〇月二七日、コミュニティプラザ三階ホールで開催されたNTT労組退職者の会・大阪支部協議会の第四回定期総会。前号の会報でお知らせしました総会議案の内容について、提案され質疑・討論の結果、原案通り決定されました。

組織問題の取り組み 新ブロックは四つに

新しいブロック構成については九つから方面別の四つに変更し、今年度は準備委員会を立ち上げ来年の総会で発足します。

コミュニケーション 充実の取り組み

会報「河泉〇B」は年六回発行します。
訪問活動は会員の現況、ニーズ、



プライベートなど考慮し内容、方法を検討します。

イベントについて今年は海外旅行も含めた泊旅行、バスツアー、社会見学、ハイキングなどについて内容を充実します。

2001年度 予算

収入計	3600万
繰越金	1690万
会費等	1910万
支出計	3600万
経常費	2900万
予備費	700万

次年度を勘案し 昨年度より減額

二〇〇一年度予算については本部交付金の減額、次年度に発足予定の新ブロックへの移行などを考慮

し、昨年度予算より支出を減額し、予備費に積み上げをおこなった予算案が承認されました。

総会を終えて

会長 鷺谷 憲

一〇月二七日第四回定期総会も無事終了出来ました。本年度の重要課題は組織問題です。NTTの構造改革の一つに支店の統廃合で、西日本の現三〇支店が一六支店になるというものです。大阪では、和歌山支店と大阪支店が統合されることにより、NTT労組も本年度中に組織改革が行われるようです。その場合退職者の会



で決定されましたように現在の職域グループブロックを、居住地域を起点としたグループにして行きます。具体的には大阪府下を北部、東部、南部、中央の四ブロックに分けて本年度中に設立準備委員会を発足させたいと考えています。

憲

最後に本年も後わずかとなくなりました。会員並びに家族の皆様方がよいお年をお迎えになることをお祈り申し上げます。



退任あいさつされるお二人

今年度は役員改選時ではありませんが、今回一身上の都合により下記のお二人が幹事を退任されました。なお、お二人へは感謝決議が提案され、満場一致で採択されました。

玉谷 泰彦幹事(幹事三年)
佐々木照子幹事(会計監査二年・幹事一年)

永年役員表彰

本年は一六名

永年表彰役員は中央協議会、支部協議会あわせて一六名で氏名は次のとおりです。(敬称略)

中央協議会

(一五年) 木村敏子 副会長
(一〇年) 大橋善一 事務局次長

支部協議会

(一五年) 角田 忠和 関中ブロック委員
渡辺ユキエ 北部ブロック委員
(一〇年) 吉富 義治 北部ブロック委員
行廣 昭子 南部ブロック委員
丸山 嘉子 南部ブロック委員
(五年) 石躍美智子 関中ブロック委員
石崎 治 関中ブロック委員
河村 正江 関中ブロック委員
越川マリエ 関中ブロック委員
中本 邦一 関中ブロック委員
白石 晃三 NWブロック委員
谷口 次作 南部ブロック委員
廣道 襄 南部ブロック委員
涌田 洸 北部ブロック委員

NTT労組の当面の課題と運動

今NTTの赤字問題や人員合理化について、マスコミの報道がなされている。私達OBにとり、NTT労組新聞で情報が入るとはいえ現役時代とは想像もつかぬ状況。このような状況のなかで、NTT労組が何年ぶりかでスト権を確立して、団体交渉を行った。組合は何を要求したのか、そしてその結果はどうか、これらについて、大塚副委員長に聞きました。

大阪支部だより(特集)



大塚副委員長に聞く

11月27日インタビュー

森川 伊津美

更なる構造改革とは

Q..今日はお忙しいところお時間をとっていただきまして有り難うございます。早速ですが、今回NTTの更なる構造改革について具体的にどのような形で決着されたのか、或いは労組としてどの様に組織改革を行われるのか、分かりやすく聞かせていただけないでしょうか。

A..八五年のテレコム改革は電電が民営化になり、独占から競争状態になったが、まだその時からつい二、三年前までいわゆるNTT再

編成(持株会社・東西株式会社)になるまである程度通信業界のプライスリーダー(料金の決定)的役割を果たしていたが、今はユーザーがすべてを選択する時代になった。

現在は熾烈な競争の中で業績も悪化し、厳しい財務状況であるが、この状態が二、三年我慢して待っていたら、どうにかなると言うのであれば構造改革は必要ない。しかし、そうなる見込みがない今日、今の企業体質を変えなければ、将来とも発展していく会社にならない。それが今回の求められている更なる構造改革であると、我々は判断した。

NTTとアウトソーシング 会社との業務関係は

Q..その一つとしてアウトソーシング会社への出向、雇用が言われていますが、その内容について聞

かせて下さい。

A..NTT本体の業務は、計画・管理業務が中心となり、営業系・技術系・共通系の三社がアウトソーシング会社となる。五〇歳までの人は在籍出向、五〇歳以上の人は一旦NTTを退職して、各社へ再雇用となり大阪での賃金は二割減となる。再雇用された人は向こう一〇年間は雇用を保障するし希望があれば六五歳まで延長できる。このようにして人件費コストにもメスを入れなければ将来的に企業として雇用の安定・確保が図れない。この方法を採用するのは、ファシリティー、コムウェアも同じようになる。この退職再雇用はあくまでも個人の選択肢であって、首に縄を付けて行かすものではない。本人が六〇歳定年までNTTで働きたいと希望する人は残ることは出来る、ただし西日本会社のエリア内での異動はあり得る。

福利厚生の見直しを決定

Q..福利厚生についてはどうなるのですか。

A..かつて電電公社時代は、賃金について自主決定の能力がなく、すべて政府の仲裁裁定によって決定されてきたが、賃金の当事者能力がない分、福利厚生面で補ってきた側面がある。しかし、今日の様に厳しい経営環境の中で福利厚生にかけられる金があれば、もっと最優先させる所があるのではないかと。特に厚生施設に関しては直営



2001 12

で持つよりも、法人会員の様な持ち方あるいは、リゾー的な利用のやり方の方がコストも安く、さらにもう一つ「カフェテリア」施策の構想とか、社宅の維持管理の改革とかも含めて福利厚生の見直しも決定された。

社員の収入に

対する考え方は

Q..社員の賃金は、どうなりますか。
A..確かに下がることは出てきますが、生活が出来ないと言うことではない範囲内で一定の見直しをして、歯止めはしている。(もっと厳しい会社もあるが、そのようなことはさせない)

NTT労組新聞でも記載しているように「反転攻勢」を合言葉にして今回の合意は、結論でなくこれから新しいスタート台に立つ条件整備である。

これから数年間は厳しい状況が続くだろうが、今回合意した成果・業績重視の原則を取り入れた新制度のもとで、再び挑戦することとなる。特に中高年層の再挑戦がなければ反転攻勢とはならない。

Q..そこでNTT労組としての再編成はどうなりますか。

A..一言でいうと今の組織(支部の体制)をクリアして新しい組織を構築することになるが、来年二月の中央委員会では基本方向を決定し、来年夏の全国大会にきびすを接し、各支部の再編をする予定である。

Q..アウトソーシング会社の組合組織はどのようになるのですか。

A..会社の発足は現時点五月からと聞いているが、ア

ウトソーシング各社の社員は、再雇用の皆さんも含め、全てNTT労組の組合員としている。

Q..退職者の会の組織改革については、この一二月に全国支部協代表者会議を持つこととなっていていますが、副委員長としてはどのような考えでしょうか。

A..私見として申し上げれば、基本本組織である支部が、複数府県を受け持つ形になったとしても、退職者組織については現在の府県別協議会を基本に、層自主運営する方向が望ましいと思う。

本日は大変お忙しいところ有り難うございました。



退職者の会・会員の皆様ならびにご家族の皆様には、ご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。この一年、とくに参議院選挙闘争においては、支部協幹事会・会員の皆様の多大なご協力を頂き感謝を申し上げます。今回の厳しい選挙結果を真正面から受け止め、次の取り組みに繋げていかねばなりません。

この一年を終えるにあたり

NTT労組 大阪支部委員長 岩橋 栄

二一世紀をスタートした矢先、我々現役では、春闘での賃金ベア要求見送る中での雇用確保の取り組み、以降の「NTTの更なる構造改革」への対応といった厳しい

ら提案されました。とりわけNTT西会社の経営状況が危機的状況の中、このまま放置するのなら、雇用問題にまで波及すると想定し、五〇才以上の「退職・再雇用」の選択制度、退職手当制度や特別手当制度を中心としたNTTグループ全体の労働条件の見直しといっ

た会社提案について、今後の財務に与える影響を勘案し厳しい到達内容ながら決着を図りました。今後、現役組合員個々のライフプランの変更も生じることになります。雇用確保を図るとともに反転攻勢をめざしていくため、希望の持てるNTTグループにしていかな

現在「NTT労組の更なる組織改革」議論が進められています。年内には一定の方向性が出されることとなりますが、支部・分会の再編等も含まれており、退職者の会支部協やブロック体制との関わりもあるため、支部協の皆様と連携を強めていく所存です。

退職者共済の見直しなど組織的にも、そして社会的にも、私たちが取り巻く状況は厳しいものがあります。安心して信頼できる社会をつくるため、現退一致の活動を更に進めて行きたいと考えます。

退職者の会・会員の皆様ならびにご家族がよいお年を迎えられることとあわせ、益々のご多幸があることを祈念申し上げます。大阪支部を代表しての挨拶といたします。

年間行事予定表

本年度の年間行事予定については、第1回幹事会で決定しました。内容等はその都度「会報」で周知いたします。多くのご参加をお待ちしています。この他ボランティア活動、サークル活動があります。問い合わせは支部協まで。

十二月	全国支部協代表者会議 会報「摂河泉OB」発行	
一月	ユニティ伊豆訪問	
二月	社会見学 (NHK・歴史博物館) 会報「摂河泉OB」発行	
三月	愛のカンパ 「いきいき講座」	
四月	日帰り花見バスツアー 「いきいき講座」 会報「摂河泉OB」発行	
五月	健康ウォークラリー月間 スタンプラリー、ハイキング 全国交流集会	

六月	一泊旅行 「いきいき講座」 会報「摂河泉OB」発行	
七月	社会見学 (ビール工場) ハイキング 退職者共済更新書類発送	
八月	「いきいき講座」 会報「摂河泉OB」発行	
九月	社会見学 (酒蔵) 中央協全国総会 会報「摂河泉OB」発行	
十月	「いきいき講座」 ハイキング 支部協定期総会	
十一月	日帰り紅葉狩りバスツアー	

社会見学 NHK 新大阪放送会館 大阪歴史博物館

2月6日(水)

午前9時50分集合(時間厳守)

集合場所 NHK 新大阪放送会館 正面玄関前
雨天決行

参加費 歴史博物館入場料支部協負担
(但し特別展示室は個人負担)

申し込み 1月18日(金)まで
電話で支部協へ ☎06-6451-8100

交通案内 地下鉄谷町線
谷町4丁目下車2号出口上がる
地下鉄中央線
谷町4丁目下車9号出口上がる

廃止される慶弔共済

結婚	銀婚
古希	傘寿
子の出生	
孫の出生	
同居の親・子・孫の死亡	
住宅災害	

金額が減少、または据置の慶弔共済

	改定前	改訂後
金婚	20,000	10,000
婚寿	15,000	10,000
喜寿	20,000	10,000
米寿	100,000	50,000
白寿	50,000	10,000
本人死亡	10,000	10,000
配偶者死亡		

ペイオフってなあに？

二〇〇二年四月にペイオフ解禁が予定されており、破綻した金融機関に預けていた預金は全額保障されなくなります。

①ペイオフとは金融機関が破綻した場合、預金者保護のため保険金の支払いを行う制度です。しかし、ペイオフが行われるには破綻した金融機関が預金保険制度に加盟していなければなりません。

②この保険金の支払いには、対象となる預金は「金融機関につき一預金者あたり対象預金等の元本一〇〇〇万円までとその利息」という制限があります。

③一〇〇〇万円を超えている元本と利息は、別の形の支払制度として、

今年度の退職者共済証書と一緒に送付しました会員手帳に記載されていますように、二〇〇二年一月一日より、退職者共済の慶弔共済金(退職者共済基本契約)が別表のように変更されます。

これは前にもお知らせしました退職者共済の慶弔共済金や中

来年一月一日より退職者共済の慶弔共済金が減少します

中央費(中央協の活動経費、支部への活動補助金に使用)は五万円の預託金の運用利息(当初は年利七%の三五〇〇円)で運用してきました。しかし、今は運用利息が〇・七%の三五〇円(これも減少傾向)になり、中央会費分はN T T 労組の助成金で運用し慶弔共済金を運用利息で支出することとしました。

それでも、今までの慶弔共済項目支払で試算すると、大幅な赤字

になり、預託金の五万円の返還すら保障できないことから、来年一月一日より、慶弔共済項目を大幅に減少することを、九月の第四回全国総会で提案され種々意見はありましたがやむを得ない措置として承認されたことによるものです。

なお、請求漏れの慶弔共済は事実発生後三年までは請求できます。

また、給付内容については、五年後に検証されることとなっています。

任意共済の火災共済、交通災害共済、マイカー共済は従来どおりですが、生命特約は本年度(来年八月末まで)限りで次年度は制度内容が変わります。

預金保険機構が預金者から超過分元本とその利息分を買取って支払うもので、支払額は破綻した金融機関の清算見込額による概算払率(〇・一〇〇%)によって決定します。(次号に続く)

人の動き

ご冥福をお祈りします

会員死亡 9月4日~12月4日

長井 正江、島田 行道
辰巳 葉子、岸本 伸子
山野洲磨子、宮城 虎雄
松山信次郎、福本小千代
藤田 忠清、片上 忠春

配偶者死亡

金谷 民江、川出 昭子
古竹とみ代、小田加代子

同居親族死亡

奥野 惟江、中島 恒彦
松田 良子、宮本 暁
麻植 敬司、村上 芳子
原 靖信、村上 治

紙面の都合で孫の出生59名の氏名は省略いたしました。

忘年会・新年会

おすすめ鍋パック 飲み放題付き

4,500 円(税・サービス込み)

口福鍋・ちゃんこ鍋・すきやき
スタミナしゃぶしゃぶ

問い合わせ コミュニティープラザ大阪
☎ 06-6454-1153

ボランティアと大阪城巡り

二度の天守閣焼失

岡野 弘

いきいき講座のオプション行事として、大阪城巡りが好天に恵まれた一〇月二日JR大阪城公園駅に参集した二〇数名の人達で実施された。青屋口で四名の大阪城ボランティアの方々と合流、ボランティアの植野様から、この石の城築城の由来、経緯、変遷を順を追って詳しく紹介される。



大阪城を背景に参加者一同

この大阪上町台地に浄土真宗中興の祖、蓮如上人が大阪本願寺(石山本願寺)の坊舎を建てたが織田信長がこれを陥落。天正一一年(一五八三)豊臣秀吉がその跡地に大規模な城を築いたのが大阪城。しかし、元和元年(一六一五)大阪夏の陣で全焼する。徳川幕府第二代将軍秀忠がその豊臣色を完全に消滅させるため全国配下の大名を総動員して、寛永六年(一六二九)一〇年の歳月をかけて徳川の大坂城を築く。しかし、これも三六年后落雷の为天守閣は焼失した。以後江戸時代を通じて天守閣は再建されなかった。

昭和六年秋、大阪市民の熱意と寄付によって、昭和の天守閣が復興した。そして平成九年(一九九七)平成の大改修が実施されたのである。参加者は四組に分かれて、ボランティアの方から説明を聞きながら、同じコースで案内してもらう。城門は大手門(正門)、青屋門、桜門、それに玉造門跡、京橋門跡で入場できる。城門には太い柱鉄板の鉄止め、櫓上から矢落とし、石落としの工夫がある。鬼門にあたる石垣には、鬼門封じの人面石がそれとなく埋め込まれていた。動員された百万個の石材には運び入れた各藩の刻印が

清水寺と椎茸ブランドの旅に参加して

アルコールにこと欠かん旅行

吉田 清

集合地のJR環状線、大阪城公園駅の階段を勢よく駆け上った私は既に来られておられる世話役の方々の笑顔に迎えられたのでした。皆さんは本日の天気を気遣われて空ばかり見上げ続けられたせい、心なしか首筋がだるそうに見受けられました。いつもほんまにご苦労様です。

ほとんど総勢六五名はそれぞれ、美人のガイドさんの待つ二台のバスに分乗し定刻の出発。阪神・中国道を一瞬のうちに通り過ぎ、最初に目指すは播州・御嶽山・清水寺。この寺は西国第二五番の札所で、また兵庫文化百選の指定地でもあります。清水寺縁起によると今より千八百年前、インド僧の法道仙人により開山され、水に乏しいこの地で水神に祈っ

打たれているとか。内堀には貯水堀と空堀があり、戦闘上の理由があるという。朽ちて根つこが転がる袈裟懸けの松が昔を語る。雁木と呼ばれる坂道。石積み、石組には三通りの方法が状況に応じて使われているとか。現代の修復に際しての巨石運送は、道路交通運送法に抵触するのでどうしたかという秘められた裏話など。数々の説明を詳細に聞きながら、二時間たっぷり見学して歩いた。今年は大坂城天守閣復興七〇周年記念としてこの一〇月から一月にかけて、いろいろな記念イベントが計画されていると、内容について説明されたが、この記事が記載される会報は二月発行。すでにイベントが終わっているのに残念ながら割愛いたします。

ボランティアの方々に感謝。

て霊泉が湧出し、清水寺と名付けられたとか。参道を三々五々歩み「根本中堂」では、厚かましくも「元氣でいられるよう」お詣りするのでした。緩やかな帰り道参道では土産物店に寄る人もあり、このとき、空を見上げると嬉しいことにほのかに日の光が雲の間より射してきました。さて次なるは心躍るビール工場見学です。開かれた新しい道をバスは快適にひた走り、私には馴染みの深い「麒麟ビール」の神戸工場に到着です。小高い位置に立つ建物はいかに飲物工場らしく衛生的な印象を強く受けました。製造工程等を可愛いお嬢さん方の案内・説明をソワソワと聞き、後はいよいよ待ちに待ったビールの試飲です。おつまみも付き、ラガー、黒、地方限定の神戸

サークル訪問

音楽に乗って、つまさきをしっかりと延ばして、脚をピンと張って、大きなスクエアの輪になってウォークで5UP体操が始まります。快いリズムが気持ちよく体をやらなくほぐしてくれ入ります。皆さんの表情が、いきいきとしてきます。先生とアシスタントお二人の指導でボール、弾力のあるリングなど用具を使ったり、ペアを組んでの動作等楽しく多彩にさまざまな演技で二時間が過ぎます。会場は体育館の半分(バレーボールコート一面程) 広々としています。大きな動きも充分です。この日は二〇名程の参加でしたが、終了後の皆さん、女性も男性も満足感溢れる雰囲気

が印象に残りました。サークル5



5UP体操サークル

UP体操は毎月第一月曜日午後二時から四時まで、守口のトークススポーツプラザ(ハローズスポーツ守口)三階アリーナで開催されています。会員の皆さん体験参加は如何ですか。

ビールと三種あり、私は中でも神戸ビールが口に合い何杯もコップを空にしたのでした。ビール党ここにあり。やっぱり製造元のは旨い！うまい！。だいたいウキウキと気分も乗ってきたところで今度は昼食場所の椎茸ブランド到着です。パーベキュー用の椎茸をおのの小さなカゴに収穫し、上等のおいしい牛肉といっしょに網に乗せ、



右端が吉田さん

またまた乾杯。さすがにこも「麒麟ビール」の大ビン。ワイワイガヤガヤの楽しい一時間半があつたという間に過ぎ、後なるは神戸市東灘区にある「菊正宗酒造記念館」へビールに酔ったままの勢いでのご到着。ほんまにアルコールにこと欠かん旅行で。こどももまたまた搾りたての日本酒の試飲や咧酒体験、あそここのコーナーの酒が旨いで」というKさんの言葉に、私も従いゴクン、ゴクン…。

ここまできたらえい何でもついでや、いてもたええー！

JR大阪駅で引率して下さった皆様方やガイドさん、運転手さん等にお礼を言つて別れたのまでは覚えていたのですが、情けなくも、どこにどう寄つて家に辿り着いたのやら…!?翌日、ズボンのポケットから「菊正宗純米酒七二〇ミリリットル一本」のレシートが出て来ました。そうや、今夜ゆつくり飲もうーと。

【編集後記】

新年度第一号会報から紙面のタイプを変えました。これまでの形も整理がしやすいなどの利点もありな感じで来ましたが、一層の、読みやすさ、親しみやすさを求めて思い切つて変更しました。字の大きさ行間も工夫しながら、出来るだけ多くの情報で交流を盛んにしていきたいです。編集担当も気分もあらたに張り切っています。

恒例の年間行事予定が掲載されています。前年度好評の学習会「いきいき講座」に力を入れ、五回の開催を予定しています。いま、担当は前回のアンケートも参考にテーマの選択に挑戦しています。そして今NNT労組が取り組んでいる現実を特集しました。

医療改革が具体的に示されました。負担増と給付削減を強要しています。「痛みを伴う改革」は年金も標的にしているようです。特殊法人改革はさっぱりです。停滞している経済にも失望するばかりです。

晩秋の箱根で紅葉を楽しんできました。大変な人出でしたが幸い好天に恵まれました。雲一つない富士山に圧倒されました。悠々たる山容、穏やかな稜線、背景の青い空、こんな日のこんな風景に平和を想いました。

年末に一つの明るいニュースが流れました。全国的にお祝いムードで一色の感じでした。女帝是非論も盛んになりそうです。久しぶりのこのような事がきっかけで良い方向に全てが回り出すなんてことにならないものでしょうか。今日から梅の春までしばらくは寒い冬です。二〇〇二年を元気で迎えられて、健康第一の毎日を過ごされるよう祈念します。今年度も「河泉OB」を「愛読下さい」。